

自然界に存在する放射線

放射線は人類が誕生するずっと前から地球上に存在します。私たちはその放射線を普段から浴びています。日常的に口にする食べ物にも、カリウム40などの放射性物質が含まれているものは多く存在します。



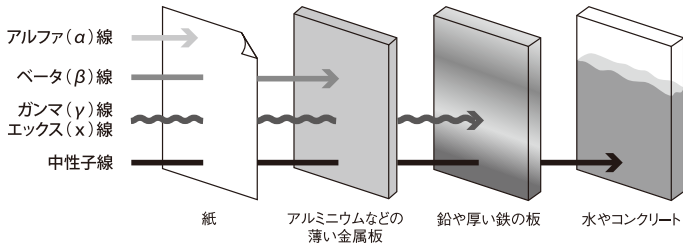
自然放射線から受ける線量(世界平均)
約2.4ミリシーベルト/年間
 内部被ばく量:約1.55ミリシーベルト
 外部被ばく量:約0.87ミリシーベルト

「放射能」と「放射線」

- 放射能……放射線を出す能力
- 放射線……放射性物質から放出されるエネルギー
- 放射性物質……放射線を出す物質
- シーベルト(Sv)……人間が放射線を浴びた時の影響を表す単位
- ベクレル(Bq)……放射性物質が放射線を出す能力を表す単位

放射線の種類と透過力

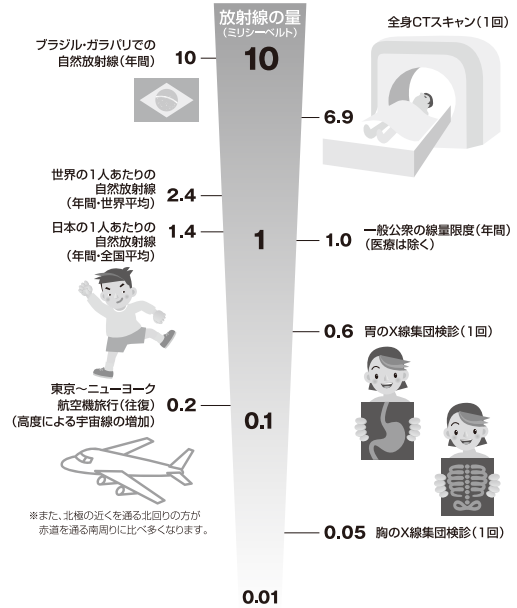
放射線の種類によって物質を通り抜ける力が異なります。



被ばくとは

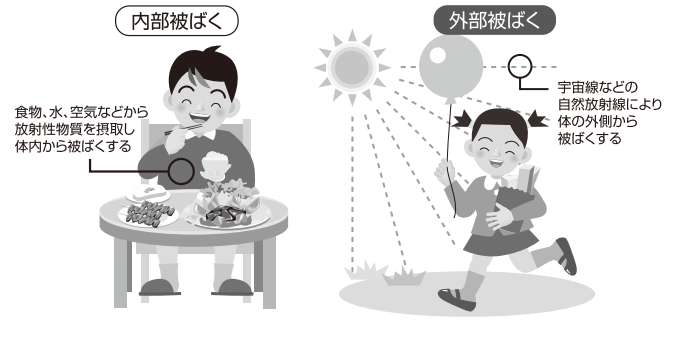
日常生活での被ばく

自然界から受ける放射線以外にも、日常生活の中でさまざまな被ばくをします。全身のCTスキャンでは1回で6.9ミリシーベルトの被ばくをします。また東京～ニューヨークのフライト(往復)では高度が高く上昇するため、宇宙線の影響が大きくなり、約0.2ミリシーベルトの被ばくをします。 ※1ミリシーベルト=1000マイクロシーベルト



「内部被ばく」と「外部被ばく」

一般的に内部被ばくの方が、人体に与える影響が大きいと考えられています。ただし、内部被ばく・外部被ばく問わず、被ばくした線量に影響されます。



よくある質問 製品Q&A集 放射線チェッカーについてよくあるご質問をまとめました

- Q1** どんな放射線を測定しているのか?
A. 空気中のガンマ線です。アルファ線やベータ線は測定できません。
- Q2** 放射線の検出方式は何か?
A. 半導体センサーを用いています。
- Q3** 食品や水、土壌から出ている放射線を測定できるか?
A. 測定できません。専用の測定器をご使用ください。
- Q4** 測定値の誤差(精度)はどのくらいか?
A. 本製品は簡易式のチェッカーで、正式な放射線測定器ではありません。したがって誤差(精度)は一概にいくつとはいえません。
- Q5** 急に高い数値が表示されたが故障ですか?
A. 本製品はガンマ線を検知していますので、このガンマ線と近い性質を持つ電磁波があると正しい線量が測定出来ません。特に室内で使用される場合は、ワイヤレス電話、携帯電話、パソコンの無線LAN、家電品その他、電磁波を発生する機器から離れてご使用になることをお勧めします。
- Q6** 静電気の影響は受けますか?
A. 受ける場合もありますので、静電気の発生しやすい場所でのご使用、保管はしないでください。影響を受けた場合は数値が高くなります。
- Q7** 測定時間はどの程度かければ良いのですか?(探索モードの場合)
A. 表示が安定するまで、約1～3分かかります。但し、放射線の線量が少ない場合、または家電製品、その他の電磁波の影響を受けやすい場所で測定する場合は、表示が安定するまでに約5～6分を要します。また、放射線の線量は一定でない為、数値は常に変化しています。
- Q8** 風のある場所でも測定できますか?
A. 測定しにくくなりますので、風のある所でのご使用はしないでください。
- Q9** 本体が水に濡れても大丈夫ですか?
A. 本製品は防水、防滴構造ではありませんので水に濡れないようにしてください。万一、濡れた場合はすぐにふきとってください。
- Q10** 積算はいつから開始しているのか?
A. 製品に初めて電池をセットした時から積算を開始します。電池を抜いても値を保持します。
- Q11** 屋外で表示が見えない。
A. LED表示により屋内、夜間の見やすいバランスを取っています。その為、強い光の下では表示が見えづらことがあります。手などで影を作りご確認ください。